

講師のプロフィール



すが わら かつ よし
菅 原 勝 吉

1967年 静内町に生まれる。
1986年 北海道静内高等学校卒業
1990年 静内町生活相談員となる。
北海道ウタリ協会静内支部に入会と同時に同支部事務局次長となる。
1998年 静内アイヌ語教室で本格的にアイヌ語の勉強を始める。
2005年 現在、静内アイヌ語教室講師を務める。

協力者の紹介

し が せつ こ
志 賀 雪 湖

1981年より、静内町の織田ステノさん、虎尾ハルさん、葛野辰次郎さんに
アイヌ語を学ぶ。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

このテキストで用いられているアイヌ語の例文は、静内方言の話者である織田ステノ氏、虎尾ハル氏、葛野辰次郎氏からご教示いただいたものです。

このテキストで用いられているアイヌ語のカタカナ表記は、『アコロイタク』（札幌、北海道ウタリ協会、1994）の表記にはほぼ従っていますが、kor はコロあるいはコルと表記しています。ヌカラ nukar がヌカン nukan と発音されている場合は、カナ表記もローマ字表記もそのままヌカン nukan と表記しています。

【静内アイヌ語教室の活動について】

静内アイヌ語教室は、水・土・日曜日にシャクシャイン記念館、または静内町公民館で行われています。
なお、詳しいお問合せ先は次のとおりです。

静内町役場住民福祉課福祉係

TEL 代表 01464-3-2111 内線119 FAX 01464-3-3900

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	Lesson	テー マ	ページ
7月	3日	14	私はムネケンナイだぞ。私を嫌がれ。 … 「私」の言い方(人称接辞2)	4
	10日	15	(彼は)にらみつけてあなたを見た。 … 「あなた」の言い方(人称接辞2)	6
	17日	16	これを食べなさい。たくさん食べなさい。 … 自動詞と他動詞	8
	24日	17	さあ食事をしましょう。 … 誘う言い方と相手を含む私たち	10
	31日	18	私たちは畑を耕した。 … 相手を含まない私たち	12
8月	7日	19	あなたたちは逃げなさい。 … 「あなたたち」の言い方(人称接辞と人称代名詞)	14
	14日	20	暖かくなると花が咲く。 … 接続助詞 コンノkonnoとアクスakus	16
	21日	21	私は歩きたいけれど… … 接続助詞 コロカkorkaとイケカikeka	18
	28日	22	会いたくなつたので私は行った。 … 接続助詞 クスkusu	20
9月	4日	23	シャクシャイン法要祭	22
	11日	24	おいしいなあ。 … 感嘆文	24
	18日	25	(親)不孝するな。 … 禁止文と命令文	26
	25日	26	練習問題 動詞の人称変化のまとめ	28

例 文

1 ムネケンナイ	クネ	ナ。	エネマカ。	エネマカ。
munekennay	ku=ne	na.	en=emaka.	en=emaka
ムネケンナイ	私は～だ	ぞ	私を嫌がる	私を嫌がる
			(=私はムネケンナイだぞ。私を嫌がれ嫌がれ。)	

单語

アイヌ語		日本語訳	備考
アリ	ari	で	
エ	e	を食べる	
エネマカ	en=emaka	→ エン、エマカ	
エマカ	emaka	を嫌がる、を嫌う	※クエ エマカのように動詞の後に位置して助動詞として使われることもある。
エン	en=	私を、私に	※人称接辞、他動詞の前につく。
カスプ	kasup	しゃもじ（しゃくし）	
キク	kik	を叩く	
ク	ku=	私は、私が	※人称接辞、動詞の前につく。
コロカ	korka	けれども	
ナ	na	ぞ、から	
ネ	ne	は～だ	
ハポ	hapo	母	
ムネケンナイ	munekennay	非常に靈力の強い虫	

アイヌ語の解説

日本語の「が」や「を」に相当する言葉がないかわりに、アイヌ語は、動詞に人称接辞をつけて動作の主体や対象を示します。「私」が動作の主体なら、動詞の前に **ク ku= (私が)** をつけることはレッスン1で学びました。「私」が動作の対象なら、動詞の前に **エン en= (私を)** をつけます。

例文1は津波の時のまじないの言葉で、逃げきれなかったときは木でも草でも何でも良いからつかんでこう唱えるのだそうです。例文2は生まれて初めて味噌を見たときの思い出話の中で語られた文です。

MEMO

例題

次の文を完成させましょう。

ムネケンナイ (ネ) ナ。 (エマカ)。
 munekennay (ne) na. (emaka).
 ムネケンナイ 私は～だ ぞ。 私を嫌がる (=私はムネケンナイだ。私を嫌がれ。)

MEMO



双 川 (ふたかわ) ペテウコビ (peteukopi)
二股

静内川河口から20キロほど上流の場所です。
名前からもわかるように、メナシペツ（東の沢）、シュムペツ（西の沢）の2つの川の流れが合流する場所です。

例 文

1 シッケルル ワ エヌカル
sikkeruru wa e=nukar
にらみつける て あなたを見る (= (彼は) にらみつけてあなたを見た)

单語

アイヌ語		日本語訳	備考
エ	e=	あなたは	※人称接辞、動詞の前につく
エ	e=	あなたを、あなたに	※人称接辞、他動詞の前につく
オシッコテ	osikkote	に惚れる	※他動詞
オマン	oman	行く	※単数形。複数形はパイエ paye
カンナ カムイ	kanna kamuy	雷神	
シッケルル	sikkeruru	にらみつける	※自動詞
セ	se	を背負う	※他動詞
ヌカル	nukar	を見る	※他動詞
ワ	wa	～て	

アイヌ語の解説

日本語の「が」や「を」に相当する言葉がないかわりに、アイヌ語は、人称接辞を動詞につけて動作の主体や対象が誰であるか示します。「あなた」が動作の主体なら、エ e= を動詞の前にすることはレッスン4で学びました。「あなた」が動作の対象のときも、エ e= を動詞の前につけます。「わたし」の言い方と違って、「あなた」の言い方は、動作の主体であっても、動作の対象であっても エ e= で示されます。エヌカルの エ (e=nuk) の e=) が「あなたが」なのか「あなたを」なのかは前後の文脈で判断します。

MEMO

(例題)

次の文を完成させましょう。

1 シッケルル ワ (ヌカル) 。
sikkeruru wa (nukar).
にらみつける て あなたを見る (= (彼は) にらみつけてあなたを見た。)

2 カンナ カムイ (オシッコテ) 。
kanna kamuy (osikkote) .
雷神 あなたに惚れる (=雷神があなたに惚れた。)

MEMO



メナシベツ メナシ・ペッ (menas・pet)
東・川

双川から上流東側に向かう川です。
日高東部では、大川中流の二股でメナシ（東）とシュム（西）で両川の名称とするのが一般的だったようです。
現在でも東の沢の名称で呼ばれています。

例文

1 タアンペ エ。 ポロンノ イペ!
taanpe e. poronno ipe!
これ を食べる たくさん 食事する (=これを食べなさい。たくさん食べなさい。)

2 ワッカ ク ルスイ。 サケカル ワ イク!
wakka ku rusuy. sakekar wa iku!
水 を飲む たい 酒を作る て 飲酒する (=水が飲みたい。酒を作つて飲みなさい。)

3 インカル シリ クヌカル。
inkar siri ku=nukar.
目を向ける 様子 私は見る (= (彼が) 目を向けるのを私は見た。)

4 ハチル フミ アヌ。 チカブ ネ ノイネ イヌアン。
hacir humi a=nu. cikap ne noyne inu=an.
落ちる 音 を聞く 鳥 である ように 耳に入る
(=落ちる音を聞いた。鳥のように聞こえた。)

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ア a=	(物語中の) 私は	※人称接辞
アン =an	(物語中の) 私は	※人称接辞
イク iku	を飲む	※自動詞
イヌ inu	耳を傾ける、耳に入る	※自動詞
イペ ipe	食事する	※自動詞
インカル inkar	目を向ける、視線をやる	※自動詞
エ e	を食べる	※他動詞
ク ku=	私は	※人称接辞
ク ku	を飲む	※他動詞
サケカル sakekar	酒を作る	※自動詞
シリ siri	様子	
タアンペ taanpe	これ	
チカブ cikap	鳥	
ヌ nu	を聞く	※他動詞
ヌカル nukar	を見る	※他動詞
ネ ne	である、だ	※デアル動詞
ノイネ noyne	ように	
ハチル hacir	落ちる	※自動詞
フミ humi	音	
ポロンノ poronno	たくさん	
ルスイ rusuy	~たい	
ワ wa	~て	
ワッカ wakka	水	

アイヌ語の解説

自動詞は、「だれそれが～する」というときに使う言葉で、他動詞は、「だれそれが、だれそれを/に～する」というときに使う言葉です。「だれそれが、だれそれを/に～する」というときに自動詞を使うとおかしな文章になってしまいますから、しっかり区別して覚えましょう。

	自動詞	他動詞
食べる	イペ ipe	エ e
飲む	イク iku	ク ku
見る	インカル inkar	ヌカル nukar
聞く	イヌ inu	ヌ nu

例題

次の文を完成させましょう。

- 1 タアンペ () 。 ※イペ ipe エ e
taanpe ().
これ を食べる (=これを食べなさい。)
- 2 ワッカ () ルスイ。 ※イク iku ク ku
wakka () rusuy.
水 を飲む たい (=水が飲みたい。)

MEMO



春別川 シュム・ペツ (sum・pet)
西・川

双川から上流西側に向かう川です。

日高東部では、大川中流の二股でメナシ(東)とシュム(西)で両川の名称とするのが一般的だったようです。

現在でも西の沢(春別川)の名称で呼ばれています。

例 文

- | | | | | | | | |
|---|--------|------------|----------------|-----|------------------------|----------------------|------|
| 1 | ヘタク | イペアン | 口 | | | | |
| | hetak | ipe=an | | ro. | | | |
| | さあ | 私たちちは食事する | しよう | | | (=さあ食事をしましょう。) | |
| 2 | ヘタク | アエ | 口。 | | | | |
| | hetak | a=e | | ro. | | | |
| | さあ | 私たちちは～を食べる | しよう。 | | | (=さあ食べよう。) | |
| 3 | エアニ | カ | クアニ | カ | ウパクノ | トウムコロアン | マ… |
| | eani | ka | kuani | ka | upakno | tumkor=an | ma … |
| | あなた | も | 私 | も | 同じくらいに | 私たちには力がある | て |
| | | | | | | (=あなたも私も同じくらいに力がって…) | |
| 4 | シッケシ | アリ | イコシッケルル。 | | | | |
| | sikkes | ari | i=kosikkeruru. | | | | |
| | 目の端 | で | 私たちをにらむ | | (= (彼は) 目の端で私たちをにらんだ。) | | |

单語

アイヌ語		日本語訳	備考
ア	a=	相手を含む私たちが	※他動詞の前につく人称接辞。アン an=の形で現れることがある。
アリ	ari	で	
アン	=an	相手を含む私たちが	※自動詞の後ろにつく人称接辞。
イ	i=	相手を含む私たちを	※人称接辞
イペ	ipe	食事する	※自動詞
ウパクノ	upakno	同じくらいに	
エ	e	食べる	※他動詞
エアニ	eani	あなた	※人称代名詞
カ	ka	も	
クアニ	kuani	私	※人称代名詞
コシッケルル	kosikkeruru	にらむ	
シッケシ	sikkes	目の端	
トゥムコロ	tumkor	力がある	※自動詞
ヘタク	hetak	さあ	
マ	ma	～て	※発音しにくいので「アン ワ」の 「ワ」が「マ」と発音されたもの
ロ	ro	しよう	

アイヌ語の解説

「誘う言い方」では、誘っている「私」と、誘われている「あなた」をひっくるめた人称接辞を動詞につけなければなりません。この「**相手を含んだ私たちが**」を示す人称接辞アン（an=あるいは=an）は、他動詞ならその前に、自動詞ならその後ろにつきます。他動詞の前につくアン an=は、アa=という形になることもあります。「**相手を含んだ私たちを**」は、例文5のように人称接辞イi=で示されます。

例文4、5でわかるように、「相手を含む私たち」という人称は、「誘う言い方」に限定されるものではありません。

例題

次の文を完成させましょう。 ※ イペ ipe は自動詞、エ e は他動詞。

- | | | |
|-------|-----------|----------------|
| 1 ヘタク | (イペ) | ロ! |
| hetak | (ipe) | ro! |
| さあ | 私たちは食事する | しよう |
| | | (=さあ、食事しましょう。) |
| ----- | ----- | ----- |
| 2 ヘタク | (エ) | ロ! |
| hetak | (e) | ro! |
| さあ | 私たちは～を食べる | しよう |
| | | (=さあ、食べましょう。) |

MEMO



静内川河口から20キロほど上流の双川合流地点にある山の名称です。

明治29年図でも書かれていますが、位置的に目立つ場所にあり、形は、円頂丘になっており河原の中でも、ひとわざ存在感のある小山だと思われます。

例文

1 トイタアシ。

toyta=as.

私たち畠を耕す

(=私たち畠を耕した。)

2 メノコ サンテク チネ ャッカ…

menoko santek ci=ne yakka …

女 子孫 私たちは～だ ても (=私たちは女の子孫であっても…)

3 ウンモソソ。

un=mososo.

私たちを起こす

(= (彼が) 私たちを起こした。)

単語

アイヌ語		日本語訳	備考
アシ	=as	私たち	※人称接辞。自動詞の後ろにつく
ウン	un=	私たち	※人称接辞。他動詞の前につく
サンテク	santek	子孫	
チ	ci=	私たち	※人称接辞。他動詞の前につく
トイタ	toyta	畠を耕す	※自動詞
ネ	ne	は～だ	
メノコ	menoko	女	
モソソ	mososo	を起こす	※他動詞
ヤッカ	yakka	～ても	

アイヌ語の解説

「あなたたちは～しますか?」と質問され、「私たち～します」と答えるときの「私たち」は、質問している相手を含んでいません。アイヌ語には、レッスン17で勉強した「相手を含む私たち」の他に、この「相手を含まない私たち」があり、このふたつの「私たち」を区別します。

「相手を含まない私たち」は、他動詞の前に「チ ci=」と自動詞の後に「アシ =as」で示されます。「相手を含まない私たち」は「ウン un=」で示されます。とくに「私たち」を強調したい時は人称代名詞チオカ cioka が使われます。

補語をとる動詞「ネ ne」は他動詞（目的語をとる動詞）と同じ人称変化をします。

MEMO

例題

次の文を完成させましょう。 相手を含むか、含まないかも答えましょう ※トイタは自動詞。

1 (トイタ) 口。

(toyta) ro.

私たち畠を耕す しよう (=畠を耕しましょう。 ※相手を)

2 チオカ (トイタ) 。

cioka (toyta) .

私たち 畠を耕す (=私たち畠を耕した。 ※相手を)

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

例 文

1 エチオカ	エチキラ	ヤク	ピリカ	ナ。
ecioka	eci=kira	yak	pirka	na.
あなた達は	逃げ	たら	良い	よ (=あなた達は逃げなさい。)

2 オッカイポ ウタラ アルキ ワ エチカスイ ワ…
okkaypo utar arki wa eci=kasuy wa …
若者たちが 来て あなた達を手伝つて
(=若者たちがやって来てあなた達を手伝つて…)

单語

アイヌ語		日本語訳	備考
アルキ	arki	来る	※複数形
ウタラ	utar	～たち	
エチ	eci=	あなた達は	※人称接辞
エチ	eci=	あなた達を	※人称接辞
エチオカ	ecioka	あなた達	※人称代名詞
オッカイポ	okkaypo	若者	
カスイ	kasuy	を手伝う	※他動詞
キラ	kira	逃げる	※自動詞
ナ	na	よ	
ピリカ	pirka	良い	※自動詞
ヤク	yak	～たら	※構文：エ～ ヤク ピリカ、エチ～ ヤク ピリカで命令文となる
ワ	wa	～て	

アイヌ語の解説

「カスイkasuy手伝う」は、「あなたたちが手伝う」というときも「あなたたちを手伝う」というときも「エチカス eci=kasuy」というように同じ言い方になります。ですから、「あなたたちが」（動作の主体）なのか、「あなたたちを」（動作の対象）なのかは前後の文脈で判断します。特に「あなた達」と言いたいときは人称代名詞 エチオカeciokaを使います。

例文1の命令文は、エ～ ヤク ピリカ。e=～ yak pirka. エチ～ ヤク ピリカ。eci=～ yak pirka. の構文ですから、レッスン13の命令文と違って、動詞に エ e=や エチ eci= (主格人称接辞) をつけます。

MEMO

例題

次の文を完成させましょう。

1 オッカイポ ウタラ (カスイ)。
okkaypo utar (kasuy).
若者たち あなた達を手伝う (=若者たちがあなた達を手伝う。)

2 オッカイポ ウタラ (カスイ)。
okkaypo utar (kasuy).
若者たち あなた達が手伝う (=あなた達が若者たちを手伝う。)

MEMO



パンケベツ沢川 パンケ・ペッ (panke・pet) 下流側の・川

東の沢（メナシペツ）を遡った所に注ぐ北支流の名称です。その少し上の方に、小さいけれどベンケ・ペッ（上流側の・川）が並走しているため、それと対称してパンケ・ペッと呼ばれたようです。

例文

1 シリポッケ コンノ ノンノ フレ ノンノ レタン ノンノ シピラサ。
 sirpopke konno nonno hure nonno retan nonno sipirasa.
 暖かい と 花 赤い 花 白い 花 咲く
 (=暖かくなると花が、赤い花、白い花が咲く。)

2 クヘプニ アクス エクスコンナ アイヌ アシ ワ アン ナ。 クエラムトウイ。
 ku=hepuni akus ekuskonna aynu as wa an na. ku=eramutuy.
 私は顔を上げると 突然 人 立つ て いる よ 私が驚く
 (=私が顔を上げると突然人が立っていたよ。驚いた。)

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
アイヌ	aynu	人
アクス	akus	～(する)と ※あとに予期しない事柄が来る。
アシ	as	立つ ※自動詞、単数形
アン	an	いる ※自動詞、単数形。複数形はオカ oka。
エクスコンナ	ekuskonna	突然
エラムトウイ	eramutuy	驚く ※他動詞
ク	ku=	私は
コンノ	konno	～(する)と ※あとに予期される事柄がくる。
シピラサ	sipirasa	咲く ※自動詞
シリポッケ	sirpopke	暖かい ※完全動詞
ナ	na	よ
ノンノ	nonno	花
フレ	hure	赤い ※自動詞
ヘブニ	hepuni	顔を上げる ※自動詞
レタン	retan	白い ※「レタル ノンノ」が発音しにくい ので「レタン」と発音されたもの
ワ	wa	～で

アイヌ語の解説

文と文をつなぐ接続助詞 コンノ konno と アクス akus は、どちらも「～(する)と」と訳すことができますが、コンノ konno のあとには予期される事柄が、アクス akus のあとには予期しない事柄が述べられる点が違います。

色を表わす基本的なアイヌ語としては、フレ hure 「赤い」、レタル retar 「白い」、クンネ kunne 「黒い」、シウニン siwnin 「青い～紫色だ」があります。フキナネ hukinane 「若草色だ」は hu 「生の」 kina 「草」 ne 「である」と解釈することができます。

MEMO

例題

次の文を完成させましょう。 ※コンノ konno と アクス akus

1 シリポッケ () ノンノ シピラサ。
 sirpopke () nonno sipirasa.
 暖かい と 花 咲く
 (=暖かくなると花が咲く。)

2 クヘプニ () アイヌ アシ ワ アン。
 ku=hepuni () aynu as wa an.
 私は顔を上げる と 人 立つ て いる
 (=私が顔を上げると人が立っていた。)

MEMO

静内地方の
アイヌ語
地名考



コイカラシビチャリ コイカ・クシ・シピチャリ (koyka·kus·sipicar)
東・を通る・染退川

東の沢源流部の川の名称です。

日高東部では、大川の源流部の二股でコイカ（東）とコイボク（西）で両川の名称とするのが多かったようです。

例 文

1 クア^アカシ ルスイ コロカ クケマパセ ワ クア^アカシ カ ヌクリ。
 ku=apkas rusuy korka ku=kemapase wa ku=apkas ka nukuri.
 私は歩く たい けれど 私は足が不自由だ で 私は歩く も できない
 (=私は歩きたいけれど足が不自由で歩くこともできない。)

2 トオン タ アイヌ エク コロ アン イケカ エク コヤイクス。
 toon ta aynu ek kor an ikeka ek koyaykus.
あそこ で 人が 来 て いる のに 来る ことができない
 (=あその人は来ようとしているのに来ることができない。)

单語

アイヌ語		日本語訳	備考
アイヌ	aynu	人	
アプカシ	apkas	歩く	※自動詞
アン	an	いる	※自動詞、単数形。複数形はオカ oka。
イケカ	ikeka	のに	
エク	ek	来る	※単数形
カ	ka	も	
ク	ku=	私は	※人称接辞
ケマパセ	kemapase	足が不自由だ	※自動詞
コヤイクス	koyaykus	～できない	
コロ	kor	～て	
コロカ	korka	けれど	※逆説
タ	ta	～で	
トオン	toon	あそこ	
ヌクリ	nukuri	～できない	
ルスイ	rusuy	～たい	
ワ	wa	～て	

アイヌ語の解説

コロカ korka 「けれど」は前の文の出来事と後ろの文の出来事が、単に異なっていることを示します。それに対し、イケカ ikekka 「…したのに」は後ろの文の出来事が意に反していることを示します。イケカ ikekka はヒケカ hikka と発音されることもあります。

「～できない」の言い方は 動詞+助動詞 で示され、よく使われるのは エアイカヌeaykapで、能力がなくてできない場合に限らず広くできない場合に使われます。例文1のように、**身体的理由**でできない場合は ヌクリnukuri、例文2のように**状況的理由**でできない場合は コヤイクスkovaykus が使われます。

エイカブeaykap、ヌクリnukuri、ヨヤイクスkovaykusは他動詞としても助動詞としても使われます

MEMO

例題

次の文を完成させましょう。

MEMO



ペテガリ ペッ・エ・カリ・イ (pet・e・kari・i)
川が・そこで・回っている・もの (川)

コイカクシシビチャリ川の東に上がっている川がペテガリ川と呼ばれています。この川は、その下流の辺りが曲流しているので、それを呼んだ名称だと思われます。

例 文

1 クヌカン ルスイ クス クオマン。
ku=nukan rusuy kusu ku=oman.
私は会う たい ので 私は行く (=私は会いたくなつたので行つた。)

2 ネプカ	クホク	クス	クオマナン。
nepka	ku=hok	kusu	ku=oamanan.
何か	私は買う	ために	私は歩き回る (=私は何か買うために歩き回った。)

3 シネウェ クス アウ タ クオマン。
sinewe kus aw ta ku=oman.
訪問する ために 隣 に 私は行く
(=訪問するために私は隣に行った。)

单 語

アイヌ語		日本語訳	備考
アウ	aw	隣	
オマナン	omanan	歩き回る	※自動詞、単数形 複数形はパイエカ payeka
オマン	oman	行く	※自動詞、単数形 複数形はパイエ paye
カ	ka	か	
ク	ku=	私は	※人称接辞
クス	kus	ために	
クス	kusu	ので、ために	※理由、目的
シネウエ	sinewe	訪問する	※自動詞
タ	ta	に	
ヌカン	nukan	に会う、を見る	※他動詞 ※「ヌカラ ルスイ」が発音しにくいで「ヌカン」と発音されたもの
ネプ	nep	何	
ホク	hok	を買う	※他動詞
ルスイ	rusuy	～たい	
ワッカタ	wakkata	水汲みする	※自動詞

アイヌ語の解説

文と文をつなぐ働きをもった言葉（接続助詞）の中でも、クス^{kusu} は、理由や目的を示す働きをもった言葉です。クス^{kusu} はクス^{kus} と発音されることもあります。例文3のシネウェ^{sinewe} のように クス^{kusu} の前の動詞に人称接辞を示さない言い方もあります。

例題

次の文を完成させましょう。

1 クヌカン ルスイ () クオマン。
ku=nukan rusuy () ku=oman.
私は会う たい ので 私は行く (=私は会いたくなつたので行った。理由)

2	ネプ	カ	クホク	()	クオマナン。
	nep	ka	ku=hok	()	ku=oamanan.
何	か	私は買う	ために	私は歩き回る	(=私は何か買うために歩き回った。目的)

MEMO



ペッピリカイ ペッ・ピリカ・イ (pet · pirka · i)
川が・良い・もの (川)

コイカクシシビチャリ川の源流の南股の山と川の名称です。
水がきれいなのか、歩きやすい川だったのかは良くわかりませんが、このような名称がつけられています。

シャクシャイン法要祭について

アイヌの英傑シャクシャインを偲び供養する伝統儀式です。

このシャクシャイン法要祭には、アイヌの人たちをはじめとして千名を超える人たちが全国から集まります。

毎年9月23日の秋分の日に真歌公園で開催され、今年で第59回目を迎えます。

儀式の流れ

① アペカムイノミ（火の神への祈り）

儀式の始まりを告げる祈り

② ヌサオンカミ（祭壇での祈り）

祭壇に祭られている神々に対する祈り

③ イチャルパ（先祖供養）

先祖供養の儀式

④ リムセ（踊り）

奉納のための踊り

⑤ アペカムイノミ（火の神への祈り）

儀式の終わりを告げる祈り



シャクシャインの戦い

アイヌ民族の長、英傑シャクシャインは今から336年以上も前に、真歌山のシベチャリのチャシ（城・砦）を中心としてコタンの秩序と平和を守る民族の長として、松前藩の非道な圧迫や過酷な搾取に対し、人間平等の理想と民族自衛のためやむなく立ち上りました。

蝦夷の各地から多数の同族の参加を得て、シャクシャイン勢は破竹の進撃をつづけ、静内からクンヌイ（長万部町国縫）まで攻め寄せますが、幕府の援軍にはばまれ、ついにシベチャリのチャシに後退しました。シャクシャインは、もはや抵抗のもたらす同族の悲惨を想い、松前藩の和睦交渉に応じましたが、この和睦交渉を行っていた松前陣地で謀殺されました。ときに1669年10月23日「寛文9年蝦夷の乱」と歴史に刻まれています。

（シャクシャイン法要祭プログラムより）

あいさつの言葉

1 イカタイ

ikatay

久しぶり

(=久しぶり。)

2 イワンケアン マ オカアン マ タア コラチ ウヌカラアン マ

iwanke=an ma oka=an ma taa koraci unukar=an ma
元気で て いる て ここに のように お互いに会う て

クラムシンネ

iyayraykere

安心する

イヤイライケレ

iyayraykere

ありがとう

(=私たちが元気でいて、こうして行き会えて、私は安心しました。ありがとう。)

— 静内地方で、久しぶりに会った時などに交わされる言葉です。 —



例 文

1 ピットク ラタシケプ ケラアン フミ

pittok	rataskep	keraan	hum
オオハナウド	ラタシケプ	おいしい	なあ

(=オオハナウドのラタシケプは美味しいなあ。

2 エボロ ルウェ!

e=poro ruwe!
あなたは大きい なあ (=あなたは大きくなったなあ。)

单語

アイヌ語		日本語訳	備考
エ	e=	あなたは	※人称接辞
ケラアン	keraan	おいしい	
ピットク	pittok	オオハナウド	
フミ	hum!	なあ	※味や（皮膚）感覚に関する感嘆文の文末。
ポロ	poro	大きい、大きくなる	
ラタシケブ	rataskep	ラタシケブ（料理名）	※山菜や野菜を煮た汁気のない料理
ルウェ	ruwe	なあ	※事実に関する感嘆文の文末

アイヌ語の解説

感嘆文は文の終わりに、フミ humi (音、感覚) ルウェ ruwe (事実) ハウエ hawe (声、話) シリ siri (様子有様) をつけます。

味をあらわす言葉としては、ケラアンkeraan「美味しい」、ケラ ウエンkera wen「まずい」、ケラ サクker sak「味がない」、ルリ ピリカruri pirka「だしが良い」、オチャンペラクocanperak「水っぽい」、トペtopen「甘い」、ルンヌrunnu「しょっぱい」、パルカルparkar「辛い」、シウsiw「苦い」などがあります。

MEMO

(例題)

次の文を完成させましょう。

1 ケラアン () !

keraan () !

おいしい なあ

(=おいしいなあ。※味覚)

2 工ボロ ()

e=poro () !

あなたは大きい なあ

(=あなたは大きくなつたなあ。※事実)

MEMO



ホイナシリ ポン・イ・ナ・シリ (pon・i・na・sir)
小さい・もの・～の方に・大地

現在の入船町付近の旧名です。

この場所は、海に向って少しだけ出でています。この地形からこの呼び名になったと思われます。

例文

1 イテッケ イキマイパ。
 itekke ikimaypa.
 な (親) 不孝する (= (親) 不孝するな。)

2 イテッケ チブ パルル キシマ。 イヤイキブテ。
 itekke cip paruru kisma. iyaykipte.
 な 舟 へり つかむ あぶない (=舟のへりをつかむな。あぶない。)

3 エハウエ イテッケ サンケ。
 e=hawe itekke sanke.
 あなたの声 な 出す (=声を出すな。)

4 イテッケ ケメイキ ノ ポンノ シニ ャン。
 itekke kemeyki no ponno sini yan.
 な 裁縫する で 少し 休みなさい (=裁縫しないで少し休みなさい。)

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
イキマイパ	ikimaypa	(親) 不孝する
イテッケ	itekke	な
イヤイキブテ	iyaykipte	あぶない
エ	e=	あなたの
キシマ	kisma	をつかむ
ケメイキ	kemeyki	裁縫する
サンケ	sanke	を出す
シニ	sini	休む
チブ	cip	舟
ノ	no	~(しない) で
ハウエ	hawe	~の声
パルル	paruru	へり
ポンノ	ponno	少し
ヤン	yan	なさい
※複数に対する命令		

MEMO

アイヌ語の解説

否定の言い方が日本語と言葉の並びと違ったように、禁止の言い方も日本語と言葉の並びが違います。日本語では「親不孝する、な」と言いますが、アイヌ語では「な、親不孝する」と言います。

1 イテッケ itekke 動詞 ※一人に対して

2 イテッケ itekke 動詞 (ヤンyan) ※複数の相手に対して

禁止文や命令文の動詞には「あなた(たち)が」を示す人称接辞は必要ありません。レッスン13で勉強したように文末に ヤンyan をつける言い方は、一人に対する丁寧な言い方にもなります。

例文2、3から分かるように、「舟のへり」「あなたの声」といった目的語は動詞より前であれば、イテッケ itekke の前に置いても、イテッケ itekke の後ろに置いても構いません。

さらに、「~しないで…しなさい」という言い方もよく使われます。

1 イテッケ itekke 動詞 ノ no 動詞 ※一人に対して

2 イテッケ itekke 動詞 ノ no 動詞 ヤンyan ※複数の相手に対して

イテッケ itekke、あるいは イテッケ カ itekke ka と言って「するな」「だめ」と禁止する言い方もあります。

例題

次の文を完成させましょう。

1 () エハウエ サンケ。

() e=hawe sanke.
 な あなたの声 出す (=声を出すな。)

2 エハウエ () サンケ。

e=hawe () sanke.
 あなたの声 な 出す (=声を出すな。)

3 () ケメイキ () シニ ャン。

() kemeyki () sini yan.
 な 裁縫する で 休む なさい (=裁縫しないで休みなさい。)

静内地方の
アイヌ語
地名考



ピスン ピラ ヌプリ カ

ピスン・ピラ・ヌプリ・カ(pisun·pira·nupuri·ka)
浜の・崖・山・～の表面

現在の真歌山の海側に面した付近の旧名です。

現地は海に面した側の斜面は切り立っており、この解釈で間違いないと思われます。

人称表現は特に「私たち」の言い方が複雑です。

「相手を含む私たち」を示すアン an= (あるいはア a=)、アン=an、イ i= は、「相手を含む私たち」の他に、「一般称」「不定の人」「敬意の2人称」「引用文中の1人称」を示す、いろいろな用法を持った人称です。この人称を不定人称あるいは4人称と呼びます。

「私、私たち」の言い方 ※一番複雑に分かれています。

クku= (私が)、エンen= (私を)

チci= (相手を含まない私たちが)、アシ=as (相手を含まない私たちが)、ウンun= (相手を含まない私たちを)

ア (ン) a (n) = 「相手を含む私たちが」、アン=an 「相手を含む私たちが」、イ i= 「相手を含む私たちを」

1人称

私が クku=…	相手を含まない私達が チci=… …アシ=as
私を エンen=…	相手を含まない私達を ウンun=…

4人称

相手を含む私達が ア (ン) a (n) =… …～アン=an
相手を含む私達を イ i=…

「あなた、あなたたち」の言い方 ※動作の主体であっても対象であっても同じ言い方になります。

エ e= (あなたが)、エ e (あなたを)

エチ eci= (あなたたちが)、エチ eci= (あなたたちを)

2人称

あなたが エe=…	あなた達が エチeci=…
あなたを	あなた達を

「彼(女)、彼(女)ら」の言い方 ※人称接辞はない。

3人称

彼(ら)が <人称接辞はない> 彼(ら)を

自動詞と他動詞の人称変化

1.他動詞の人称変化 ※すべての人称接辞が前にきます。

【他動詞】主格人称変化表

～を 私が …	～を 君が …	～を 彼が …	～を 私達(相手含む)が …	～を 私達(相手含まず)が …	～を 君達が …	～を 彼らが …
ク…	エ…	…	ア (ン) …	チ…	エチ…	…

ヌカル nukar 「～を～が見る」 (レッスン1) ※ デアル動詞ネ ne も同じ。

【他動詞】目的格人称変化表

彼(ら)が 私を …	彼(ら)が 君を …	彼(ら)が 彼を …	彼(ら)が 私達(相手含む)を …	彼(ら)が 私達(相手含まず)を …	彼(ら)が 君達を …	彼(ら)が 彼らを …
エン…	エ…	…	イ…	ウン…	エチ…	…

ヌカル nukar 「～を～が見る」 (レッスン1)

2.自動詞の人称変化 ※「私達が」のみ、自動詞の後ろにつきます。

【自動詞】主格人称変化表

私が …	君が …	彼が …	私達(相手含む)が …	私達(相手含まず)が …	君達が …	彼らが …
ク…	エ…	…	…アン	…アシ	エチ…	…

ヤイヌ 「～は思う」 (レッスン3)

【自動詞】〔単数〕〔複数〕主格人称変化表 ※人称接辞の单複と自動詞の单複は一致。

私が …	君が …	彼が …	私達(相手含む)が …	私達(相手含まず)が …	君達が …	彼らが …
ク〔单〕…	エ〔单〕…	…〔单〕	…〔单〕アン	…〔复〕アシ	エチ…〔复〕	…〔复〕

エクek [単数]、アルキarki [複数] (レッスン9)

3 イテカル イタルキ / イツカル イツル。itekke kemeyki no sii yan.
2 エハラエ ハラエ。itekke e-hawee sanke.

1 イテカル イタルキ イツカル イツル。itekke e-hawee sanke.

人称変化表を使って、動詞を色々な人称形に言いかえてみましょう。

練習1 フチ クヌカン ルスイ。huci **ku=nukan rusuy**。「おばあさんに私は会いたい」

【他動詞】**主格人称変化表**:ヌカル nukar 「～を～が見る」(レッスン1)

～を 私が 見る	～を 君が 見る	～を 彼が 見る	～を 私達(相手含む)が 見る	～を 私達(相手含まず)が 見る	～を 君達が 見る	～を 彼らが 見る
<u>クヌカル</u>	<u>エヌカル</u>	<u>ヌカル</u>	<u>ア(ン)ヌカル</u>	<u>チヌカル</u>	<u>エチヌカル</u>	<u>ヌカル</u>

練習4 クアニ カ エネ クヤイヌ。kuani ka ene **ku=yaynu**。「私もそう思う」

【自動詞】**主格人称変化表**:ヤイヌ yaynu 「～は思う」(レッスン3)

私が 思う	君が 思う	彼が 思う	私達(相手含む)が 思う	私達(相手含まず)が 思う	君達が 思う	彼らが 思う
<u>クヤイヌ</u>	<u>エヤイヌ</u>	<u>ヤイヌ</u>	<u>ヤイヌアン</u>	<u>ヤイヌアシ</u>	<u>エチヤイヌ</u>	<u>ヤイヌ</u>

※静内方言には、アニヒ anihīという3人称単数の人称代名詞がありますが、限定された用法で、「私も
そう思う」というときに使えるのかどうかわかりません。また、オカ okaあるいはオカイ okayという3人称複数の人称代名詞が予想されますが、静内方言では未確認です。

練習2 フチ ヌカン ルスイ huci **nukan rusuy**「おばあさんが彼に会いたい」

【他動詞】**目的格人称変化表**:ヌカル nukar 「～を～が見る」※主語が3人称の場合

～が 私を 見る	～が 君を 見る	～が 彼を 見る	～が 私達(相手含む)を 見る	～が 私達(相手含まず)を 見る	～が 君達を 見る	～が 彼らを 見る
<u>エンヌカル</u>	<u>エヌカル</u>	<u>ヌカル</u>	<u>イヌカル</u>	<u>ウンヌカル</u>	<u>エチヌカル</u>	<u>ヌカル</u>

練習5 タント アナク ソモ クオマン。tantō anak somo **ku=oaman**.

【自動詞】**主格人称変化表**:オマンoman [单]、パイエpaye [複] 「～が行く」(レッスン9)

私が 行く	君が 行く	彼が 行く	私達(相手含む)が 行く	私達(相手含まず)が 行く	君達が 行く	彼らが 行く
<u>クオマン</u>	<u>エオマン</u>	<u>オマン</u>	<u>パイエアン</u>	<u>パイエアシ</u>	<u>エチパイエ</u>	<u>パイエ</u>

練習3 アチャボ[°] ネ。acapo ne. 「彼はおじさんです」

【デアル動詞】**主格人称変化表**:ネ ne 「～は～である」(レッスン6)

私は ～である	あなたは ～である	彼は ～である	私達(相手含む)は ～である	私達(相手含まず)は ～である	君達は ～である	彼らは ～である
<u>クネ</u>	<u>エネ</u>	<u>ネ</u>	<u>ア(ン)ネ</u>	<u>チネ</u>	<u>エチネ</u>	<u>ネ</u>